

ASK ニュース

Vol.0258

2017年6月26日(月)

担当：MS事業部 中嶋

ASKコンサルティング株式会社

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

<http://www.ask-consult.co.jp/>

キャッシュ・フロー

はじめに

ご存じの方も多いかと思いますが、キャッシュ・フローとはお金の流れの事です。しかし、このキャッシュ・フローは、事業を継続する上で、とても重要なポイントです。今回は、このキャッシュ・フローについて取り上げたいと思います。

キャッシュ・フローの重要性

なぜキャッシュ・フローが重要なのでしょうか。それは、資金繰りの把握のため、もっと言えば黒字倒産を起こさないためです。黒字倒産とは、決算で利益が出て黒字になっていても、資金不足が原因で倒産してしまうことです。

例えば、商品を掛取引で販売していると、決算では売上となりますが、キャッシュ・フローで見ると、まだお金を受け取っていません。そのため、売掛金を回収する前に多額の経費を支払いしなければならない場合、資金不足となり倒産してしまいます。利益が出ていても、キャッシュが不足すれば、事業継続が出来なくなるのです。

一方で、毎年赤字でありながらも、キャッシュ・フローが良ければ会社が長期的に存続するケースもあります。手元にキャッシュさえあれば会社は潰れないともいえます。それだけ、手元のキャッシュは重要で、そのキャッシュの実際の動きを表すキャッシュ・フローも重要となるのです。

キャッシュ・フローの改善

キャッシュ・フローを良くするためには、4つのポイントがあります。

① キャッシュ・インは多く

手元に入ってくるお金を多くします。売上を上げることは当然ですが、代金の回収を徹底して未回収債権をなくします。未回収を防ぐため、前受・着金を求める方法もあります。

② キャッシュ・インは早く

手元にお金が入ってくるタイミングを早くします。①と同じく前受金の活用や請求時期を早めたり、決済方法を代金引換や銀行振込に変更する方法などがあります。

③ キャッシュ・アウトは少なく

手元から出ていくお金を抑えます。相見積もりをとり仕入業者等の選別や、光熱費・通信費等の経費削減、借入金の金利などを見直しを行います。

④ キャッシュ・アウトは遅く

仕入などの支払期日を、出来る限り遅くします。借入の返済期間を長期にする方法もあります。

終わりに

安定して事業を継続していくために、改善のポイントをふまえて、まず自社のキャッシュ・フローを把握することをおすすめします。